

第43回 中小企業景況調査 (平成 26 年 10 月 - 12 月)

《調査結果の要約》

需要が伸びずに経費が増えて投資は減少しています。

- ・ 全業種の業況判断 DI はマイナスが続いています。
- ・ 業種別 にみると、以下のとおりです。

3 ヶ月前から好転 ↑ : 製造業、小売業 (最寄品)、サービス業
3 ヶ月前から悪化 ↓ : 建設業、小売業 (買回品)、飲食業

1. 全業種の業況判断 DI は▲11.9 (3 ヶ月前と比べ▲7.4 ポイント) とマイナス幅が拡大しました。
2. 設備投資件数は 25 件 (3 ヶ月前に比べ▲4 件) となりました。内訳の上位は、機械設備 7 件、OA 機器、車両運搬具と建物の各 6 件です。
3. 経営上の問題点 (回答社数に対する比率) は、①需要の停滞 : 57% (58 社) が最も多く、②人件費以外の経費の増加 : 27% (27 社)、③単価の低下・上昇難 : 26% (26 社)、④利用者ニーズの変化 : 21% (21 社)、が続いています。

〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

全国の中小企業の業況は、一部に持ち直しの動きを示しているものの、足踏みが見られる。2014 年 10-12 月期の全産業の業況判断 DI は、前期▲18.7 から▲19.4

(前期差▲0.7 ポイント減) となり、マイナス幅が拡大した。

製造業の業況判断 DI は、前期▲12.3 から▲14.4 (▲2.1 ポイント減) とマイナス幅が拡大した。業種別に見ると、化学でマイナスからプラスに転じ、輸送用機械器具、電気・情報通信機械器具・電子部品など 3 業種でマイナス幅が縮小し、機械器具でプラスからマイナスに転じ、パルプ・紙・紙加工品、木材・木製品、金属製品など 9 業種でマイナス幅が拡大した。

非製造業の業況判断 DI は、前期▲20.6 から▲21.0 (▲0.4 ポイント減) となり、マイナス幅が拡大した。産業別に見ると、建設業でマイナス幅が縮小し、卸売業、サービス業、小売業の 3 産業でマイナス幅が拡大した。

- ・ 神奈川県の中小企業景況は、今期 10-12 月期の業況 DI では、3 期ぶりに前期比 2.2 ポイント上昇の▲29.0 となった。経営状況では、売上 DI は同 2.1 ポイント上昇の▲16.4、また、採算 DI は同 1.1 ポイント低下の▲31.6 となった。今後の業況 DI を見ると、3 ヶ月後は現在比 0.8 ポイント低下の▲29.8、半年後は同 4.1 ポイント低下の▲33.1 となり、今後悪化が懸念される。

《調査要領》

1. 調査時点：平成27年1月現在
2. 調査対象：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から150企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合計
			最寄品	買回品			
調査件数	15	15	23	30	37	30	150
回答数	11	13	16	18	19	24	101
回答率	73.3%	86.7%	69.6%	60.0%	51.4%	80.0%	67.3%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
4. 調査項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて
 - (1). DI: Diffusion Index(デフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。
各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・ 四半期； 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
 - ・ 前年同期比； 1年前との比較

<DI計算例>

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30%
の場合、次のような計算になります。

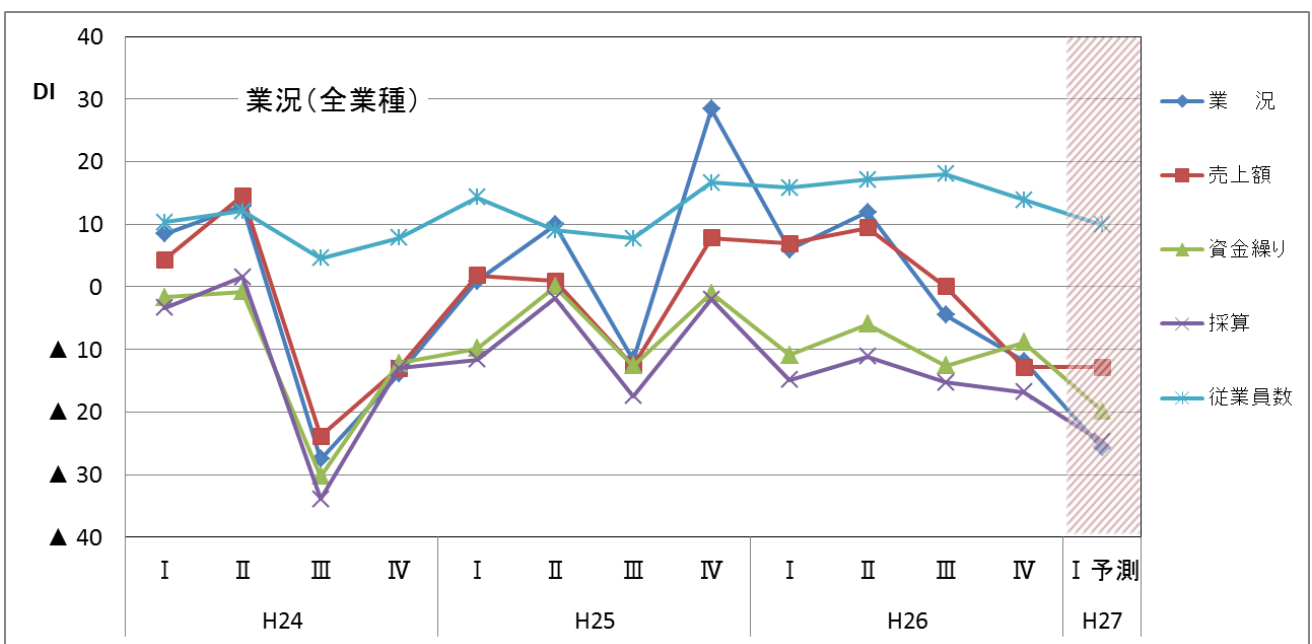
$$\begin{aligned} \text{DI} &= +50 - 30 \\ &= +20 \end{aligned}$$

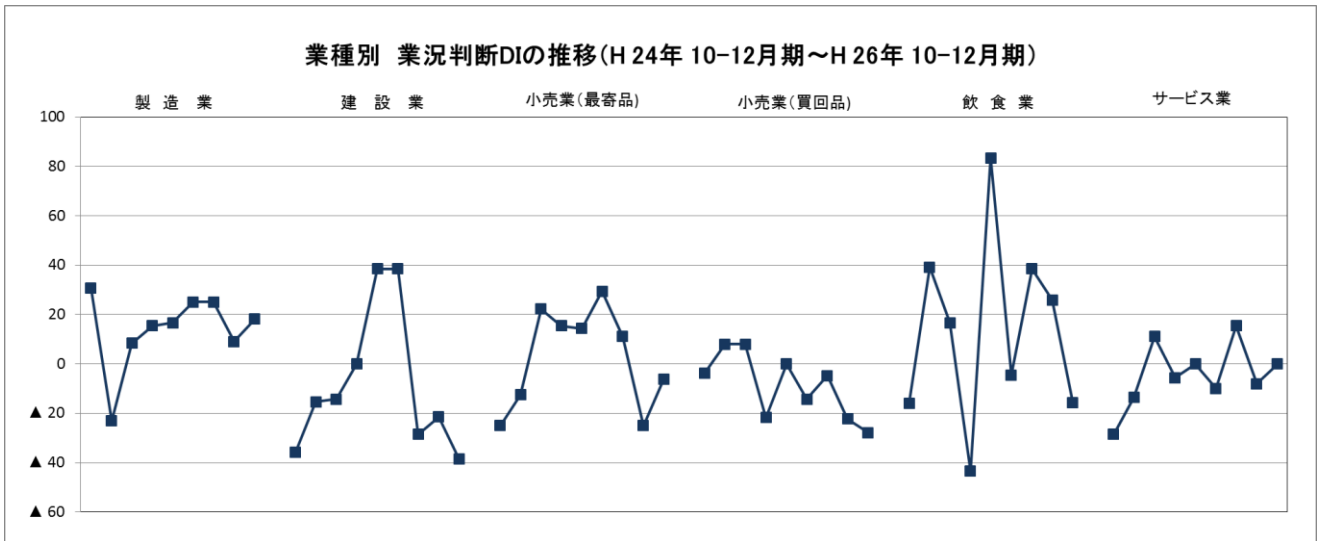
《調査結果》

I. 全業種

□ 業況 DI

- 全業種の業況判断 DI は▲11.9（前期比▲7.4ポイント）とマイナス幅が拡大しました。3ヵ月先は▲25.7と悪化の見通しです。
 - 売上 DI は▲12.9（前期比▲12.9ポイント）と±0からマイナスに転じ、3ヵ月先は▲12.9と横ばいの見通しです。
 - 資金繰り DI は▲8.9（前期比+3.7ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3ヵ月先は▲19.8と悪化の見通しです。
 - 採算 DI は▲16.8（前期比▲1.5ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3ヵ月先は▲24.8と悪化の見通しです。
 - 従業員数 DI は+13.9（前期比+▲4.2ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3ヵ月先は+9.9と人手不足感はさらに縮小する見通しです。
- 業種別の業況判断 DI は、製造業、小売業（最寄品）、サービス業で改善し、建設業、小売業（買回品）、飲食業で悪化しました。



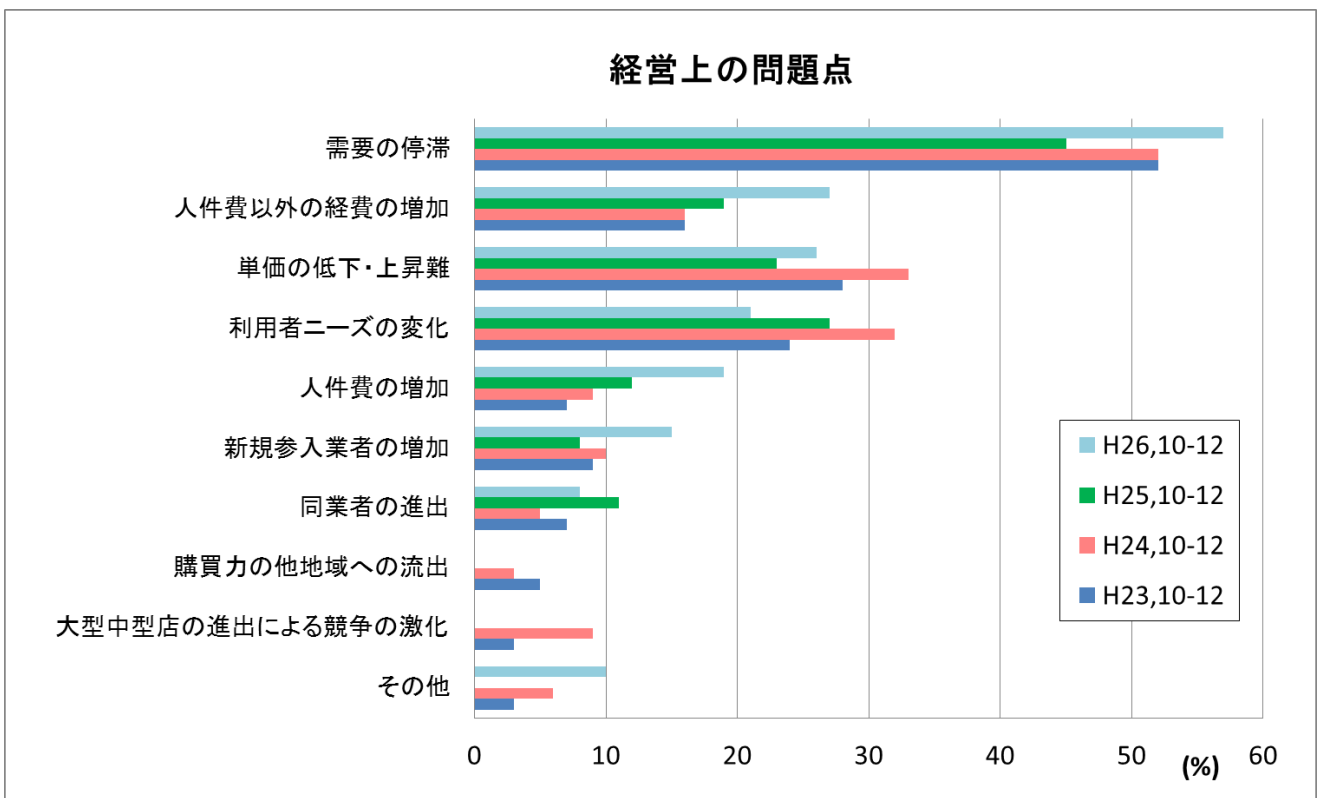


□設備投資の動向

- ・設備投資件数は 25 件（3 ヶ月前に比べ▲4 件）となりました。内訳の上位は、機械設備 7 件、OA 機器、車両運搬具と建物の各 6 件です。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：57%（58 社）が最も多く、②人件費以外の経費の増加：27%（27 社）、③単価の低下・上昇難：26%（26 社）、④利用者ニーズの変化：21%（21 社）、が続いています。

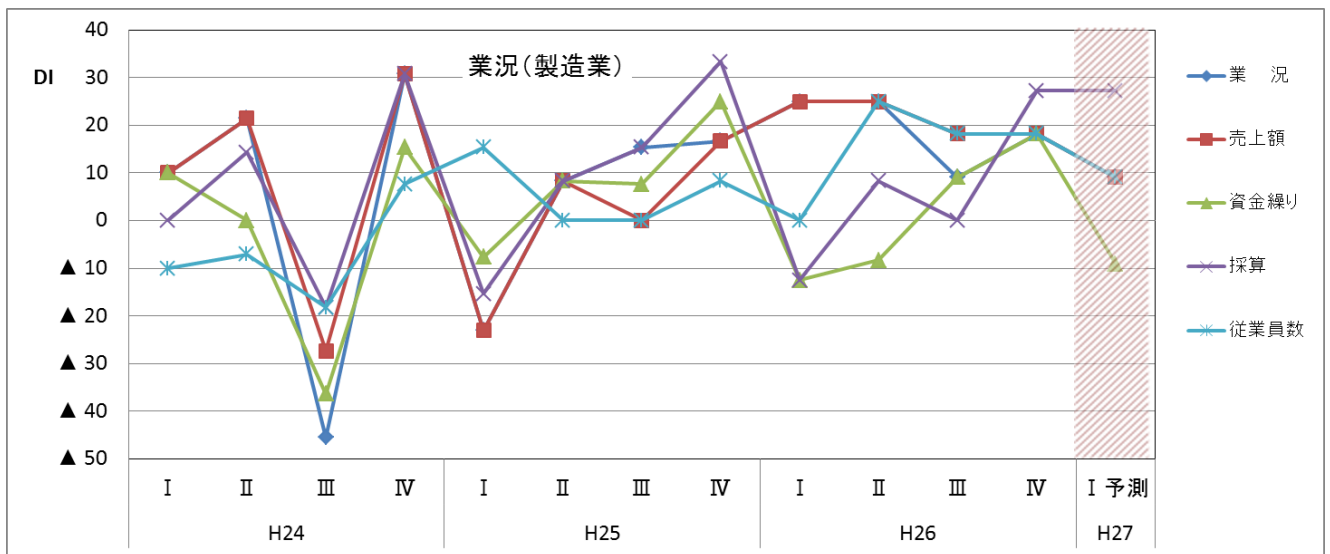


II. 業種別

1. 製造業

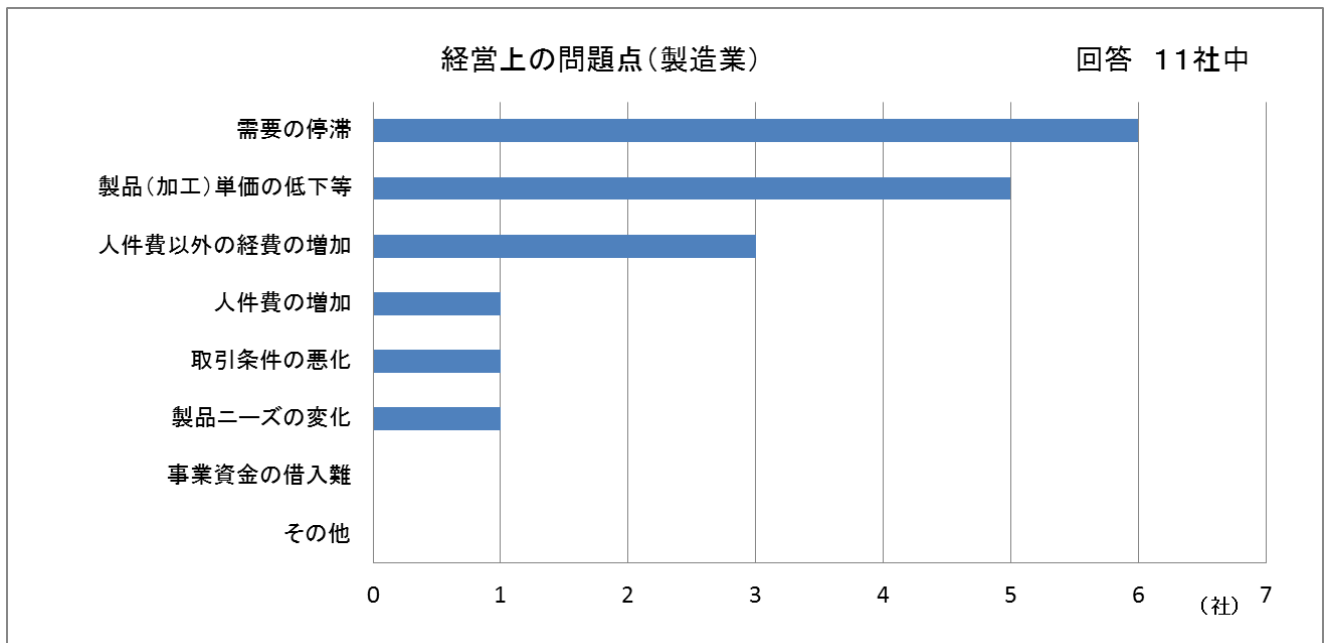
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+18.2（前期比+9.1 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は+9.1 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+18.2（前期比±0 ポイント）とプラス値が横ばいで、3 ヶ月先は+9.1 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+18.2（前期比+9.1 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲9.1 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は+27.3（前期比+27.3 ポイント）とプラス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は+27.3 と横ばいの見通しです。
- ・従業員数 DI は+18.2（前期比±0 ポイント）と人手不足感が横ばいで、3 ヶ月先は+9.1 と人手不足感は縮小する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 2 件、O A 機器と車輛運搬具の各 1 件です。

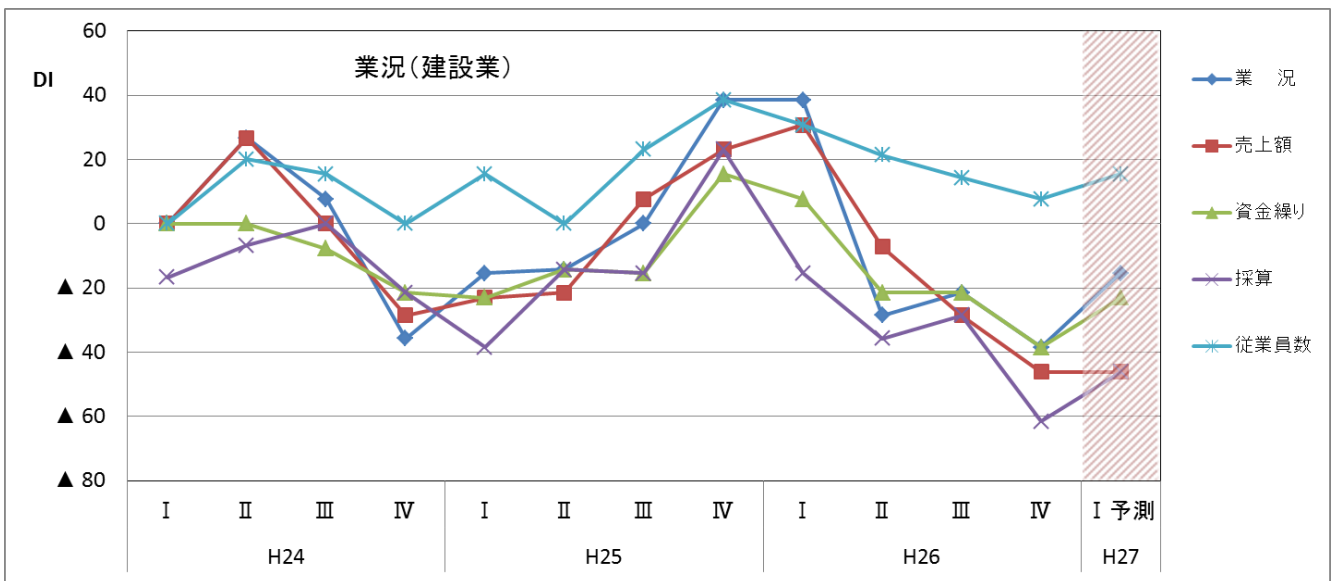
□経営上の問題点



2. 建設業

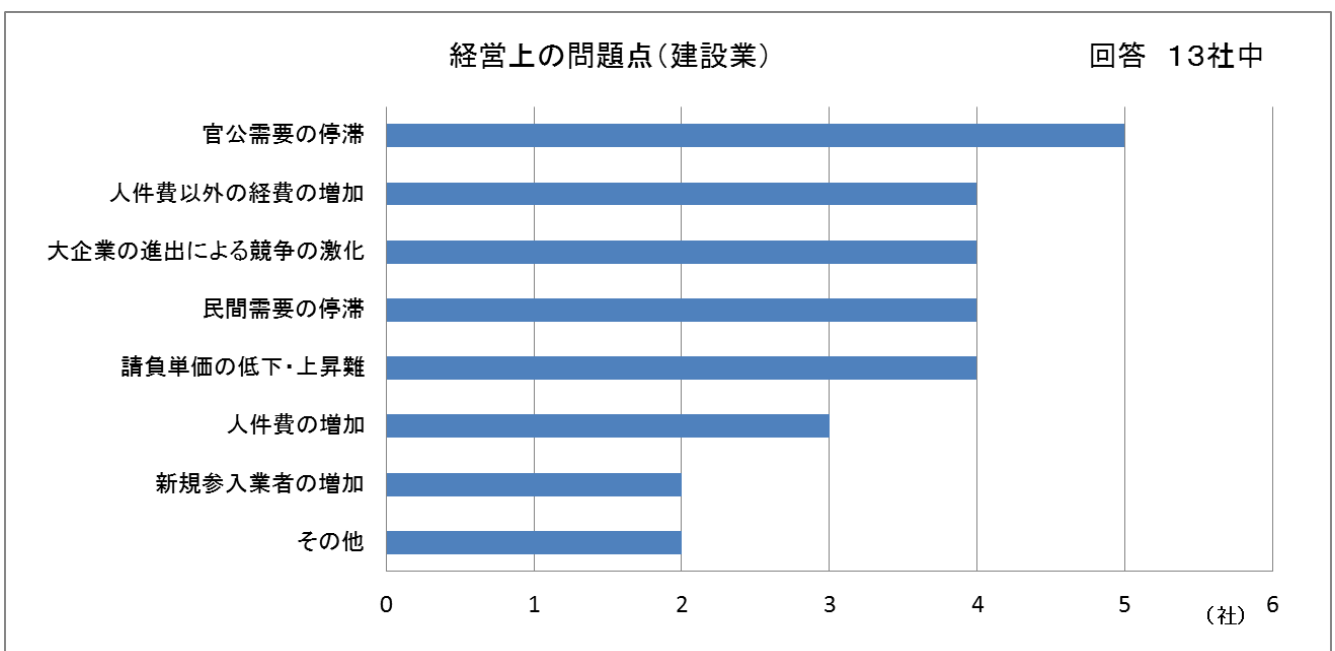
□業況 DI

- ・ 業況判断 DI は▲38.5（前期比▲17.0ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲15.4と改善の見通しです。
- ・ 売上 DI は▲46.2（前期比▲17.6ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲46.2と横ばいの見通しです。
- ・ 資金繰り DI は▲38.5（前期比▲17.0ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲23.1と改善の見通しです。
- ・ 採算 DI は▲61.5（前期比+▲33.0ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3ヵ月先は▲46.2と改善の見通しです。
- ・ 従業員数 DI は+7.7（前期比▲6.6ポイント）と人手不足感が縮小し、3ヵ月先は+15.4と不足感が拡大する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は車両運搬具の2件です。

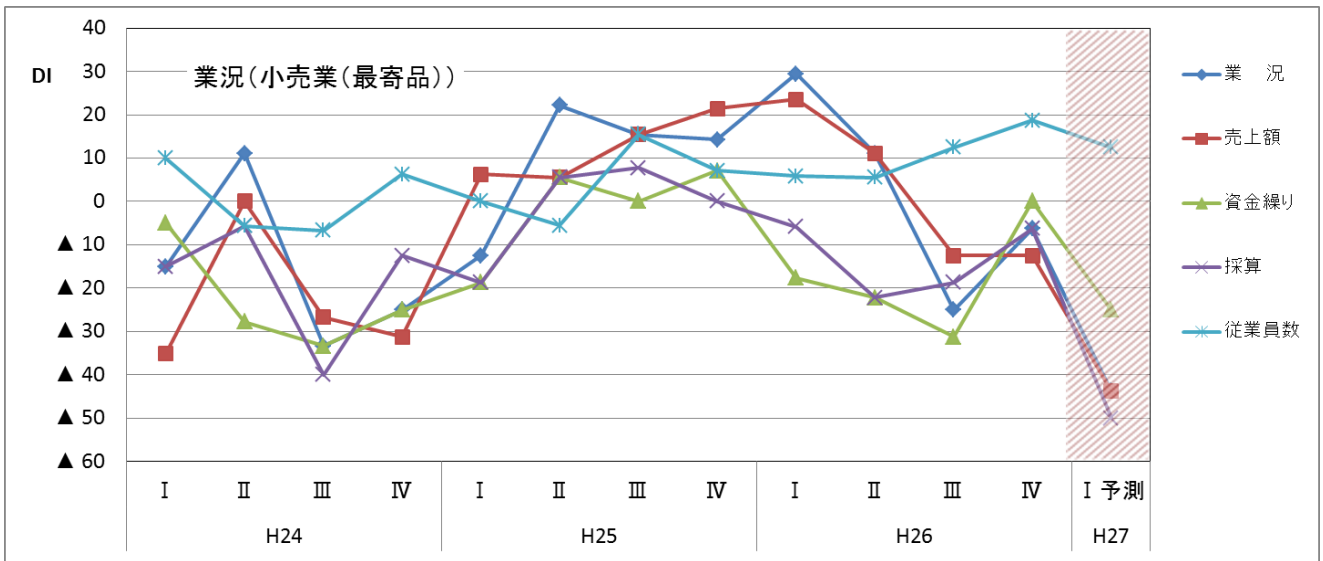
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

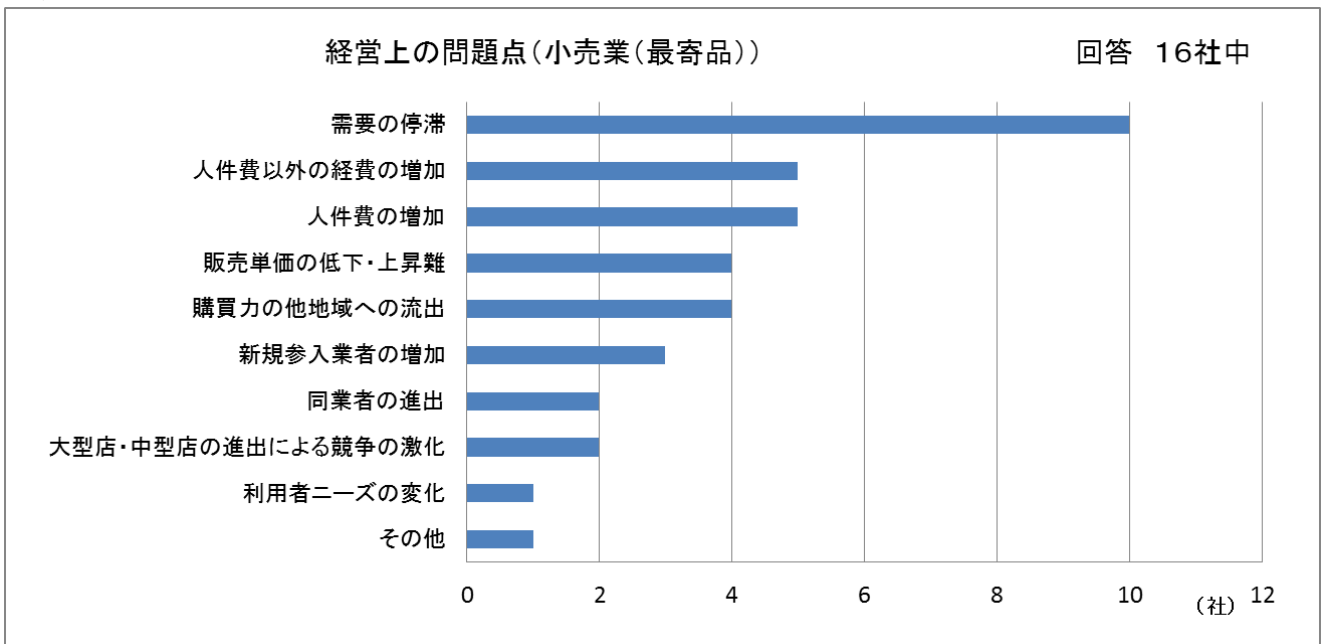
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲6.3（前期比+18.8ポイント）とマイナス幅が縮小し、3ヵ月先は▲43.8と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は▲12.5（前期比±0ポイント）とマイナス値が横ばいで、3ヵ月先は▲43.8と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は±0（前期比+31.3ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3ヵ月先は▲25.0と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲6.3（前期比+12.5ポイント）とマイナス幅が縮小し、3ヵ月先は▲50.0と悪化の見通しです。
- ・従業員 DI は+18.8（前期比+6.3ポイント）と人手不足感は拡大し、3ヵ月先は+12.5と人手不足感が縮小する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器、機械設備と建物の各2件です。

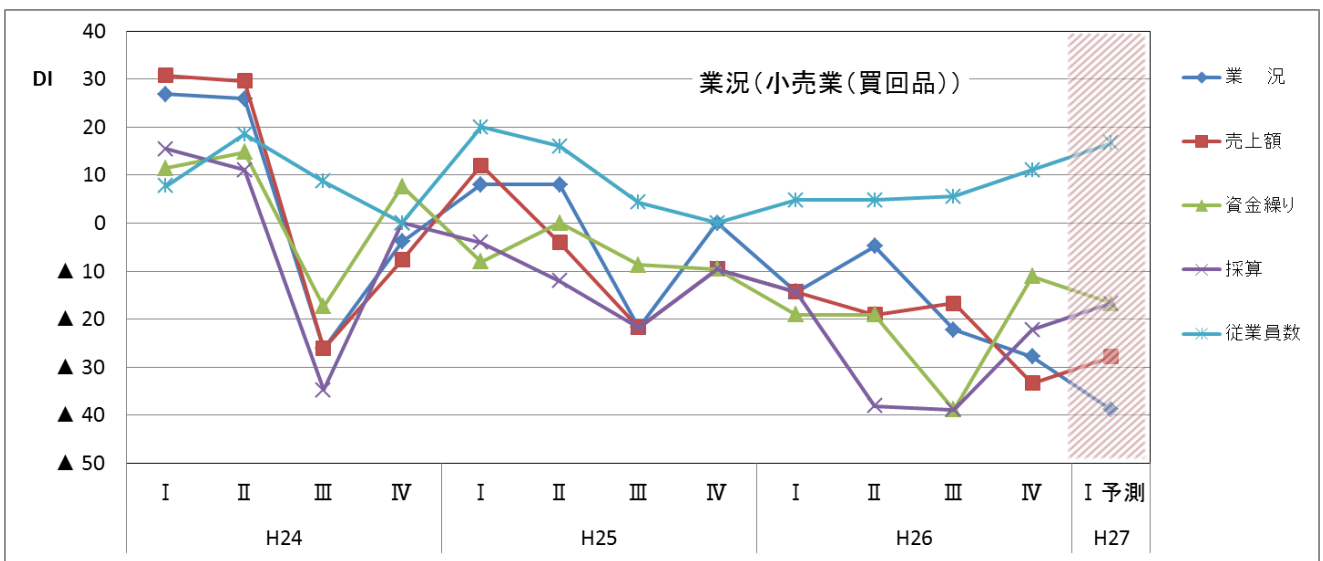
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

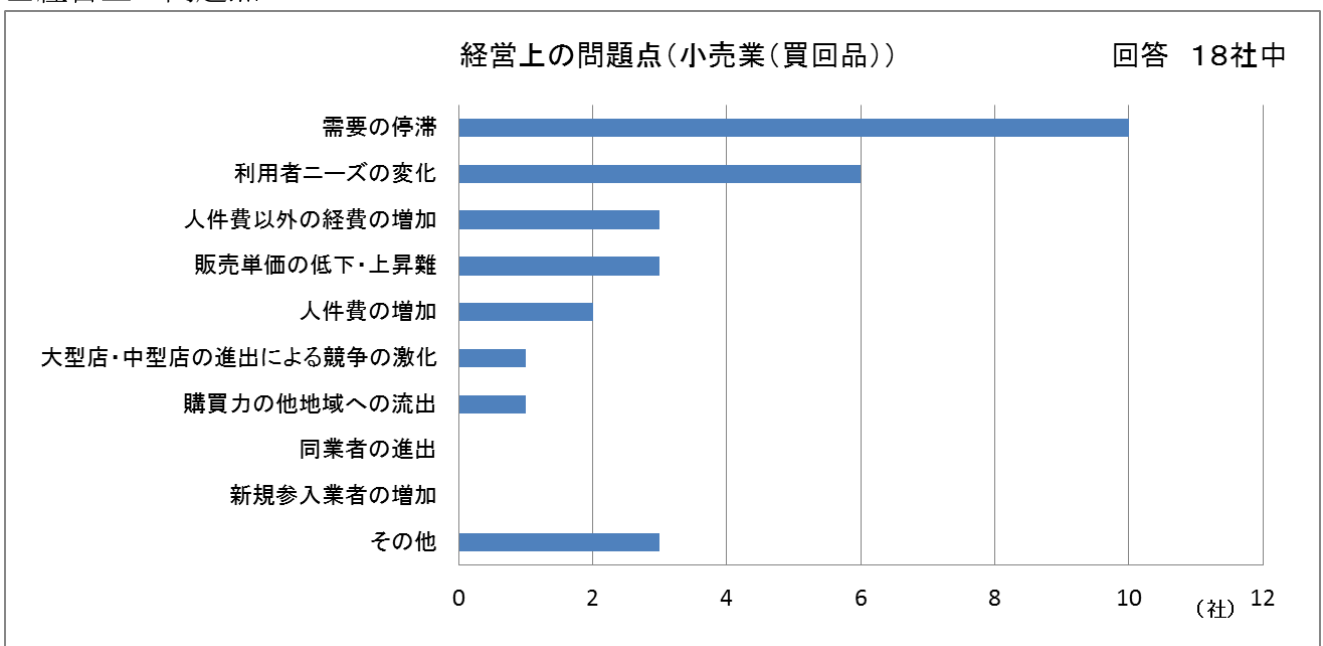
□業況DI

- ・業況判断DIは▲27.8（前期比▲5.6ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲38.9とさらに悪化の見通しです。
- ・売上DIは▲33.3（前期比▲16.7ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲27.8と改善の見通しです。
- ・資金繰りDIは▲11.1（前期比+27.8ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3ヵ月先は▲16.7と悪化の見通しです。
- ・採算DIは▲22.2（前期比▲16.7ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲16.7と改善の見通しです。
- ・従業員数DIは+11.1（前期比+5.6ポイント）と人手不足感が拡大し、3ヵ月先は+16.7とさらに不足感が拡大する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器と車輛運搬具の各1件です。

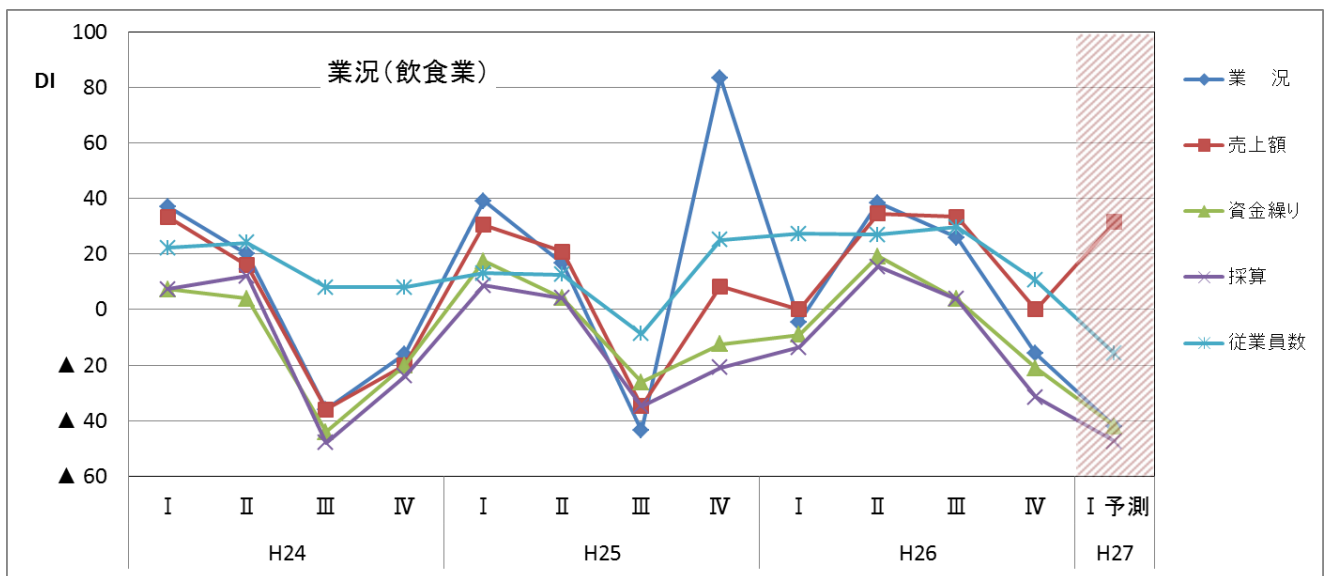
□経営上の問題点



5. 飲食業

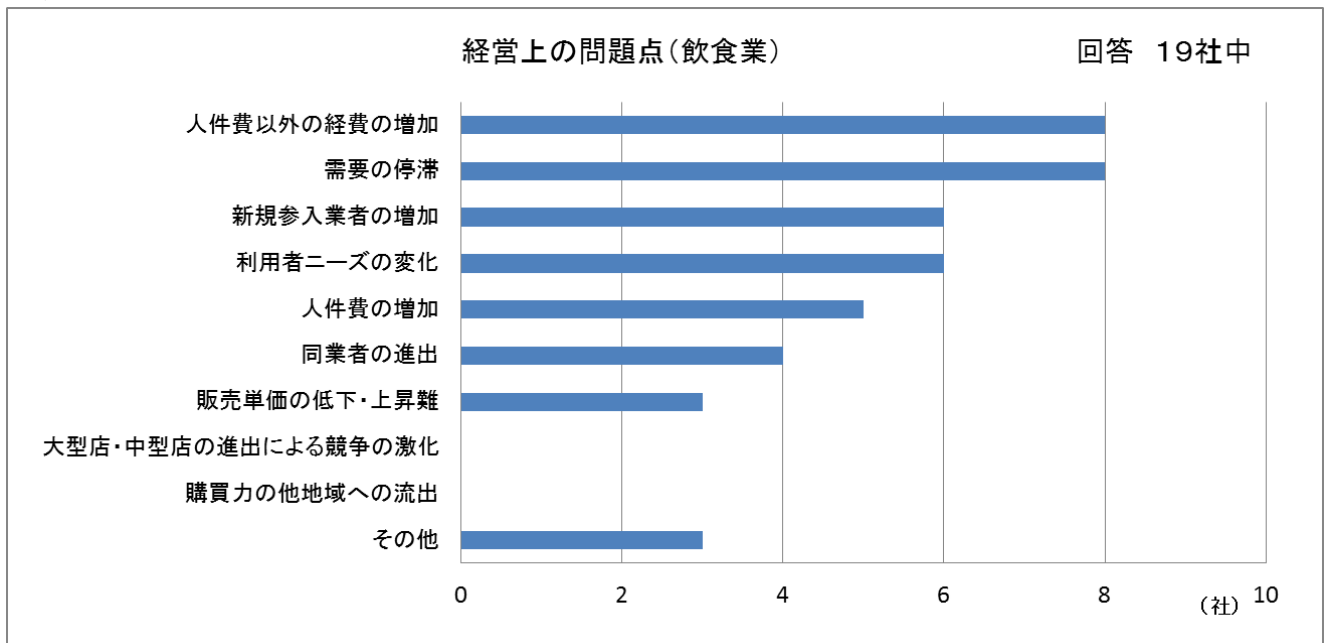
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲15.8（前期比▲41.7ポイント）とプラスからマイナスに大きく悪化し、3ヵ月先は▲42.1とさらに悪化の見通しです。
- ・売上 DI は±0（前期比▲33.3ポイント）とプラス幅が大きく縮小し、3ヵ月先は+31.6と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲21.1（前期比▲24.8ポイント）とプラスからマイナスに大きく悪化し、3ヵ月先は▲42.1とさらに悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲31.6（前期比▲35.3ポイント）とプラスからマイナスに大きく悪化し、3ヵ月先は▲47.4とさらに悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+10.5（前期比▲19.1ポイント）と人手不足感が縮小し、3ヵ月先は▲15.8と人手過剰感が生じる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備、建物の各2件です。

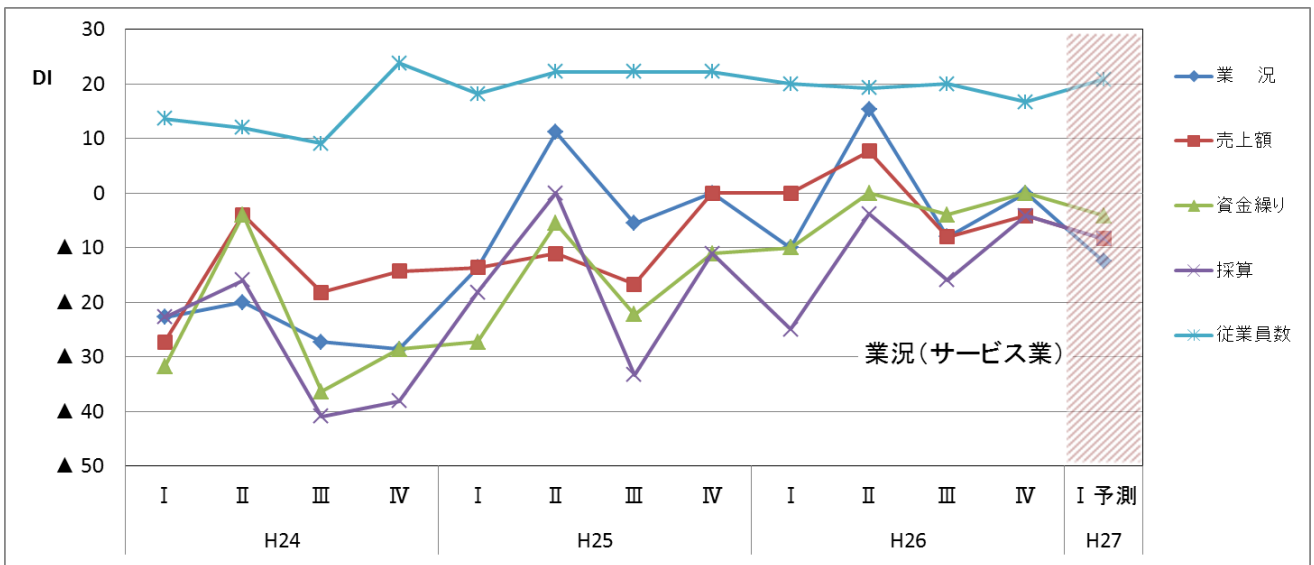
□経営上の問題点



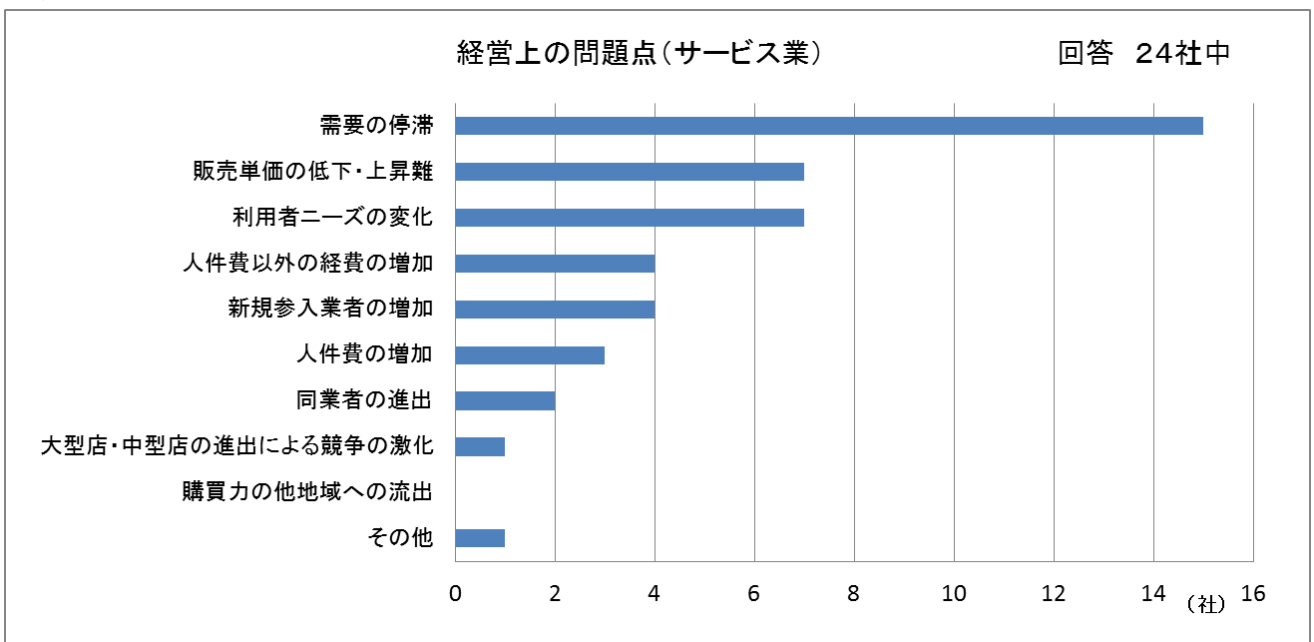
6. サービス業

□業況 DI

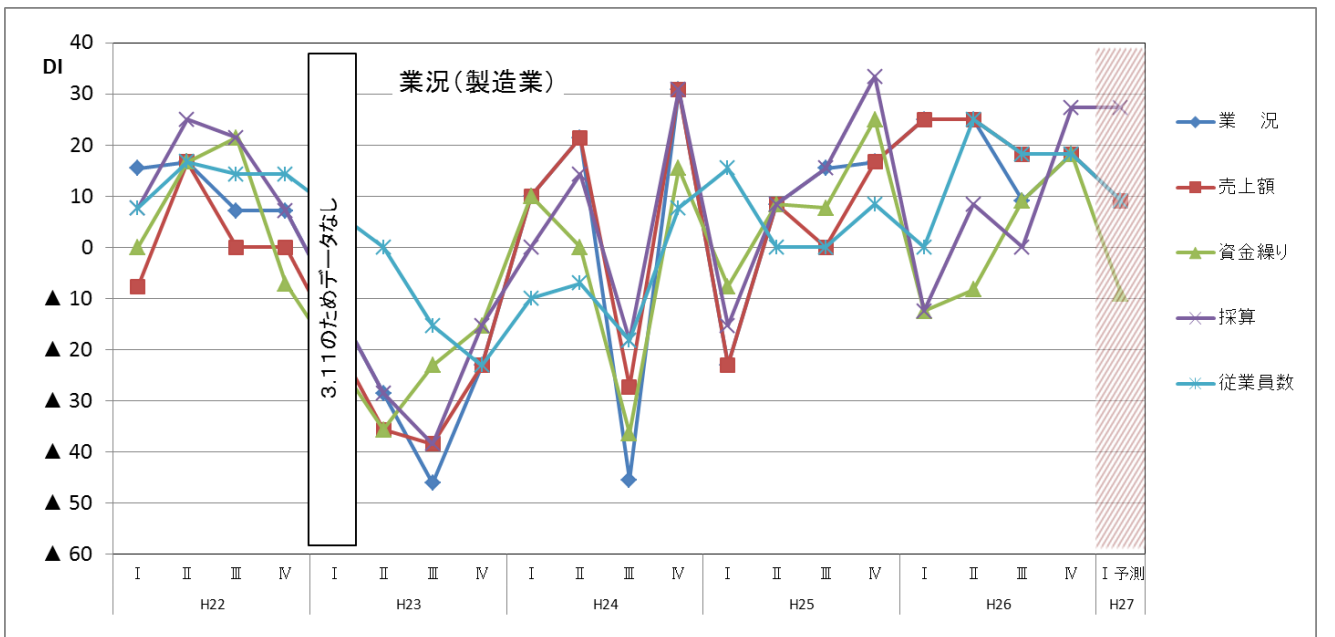
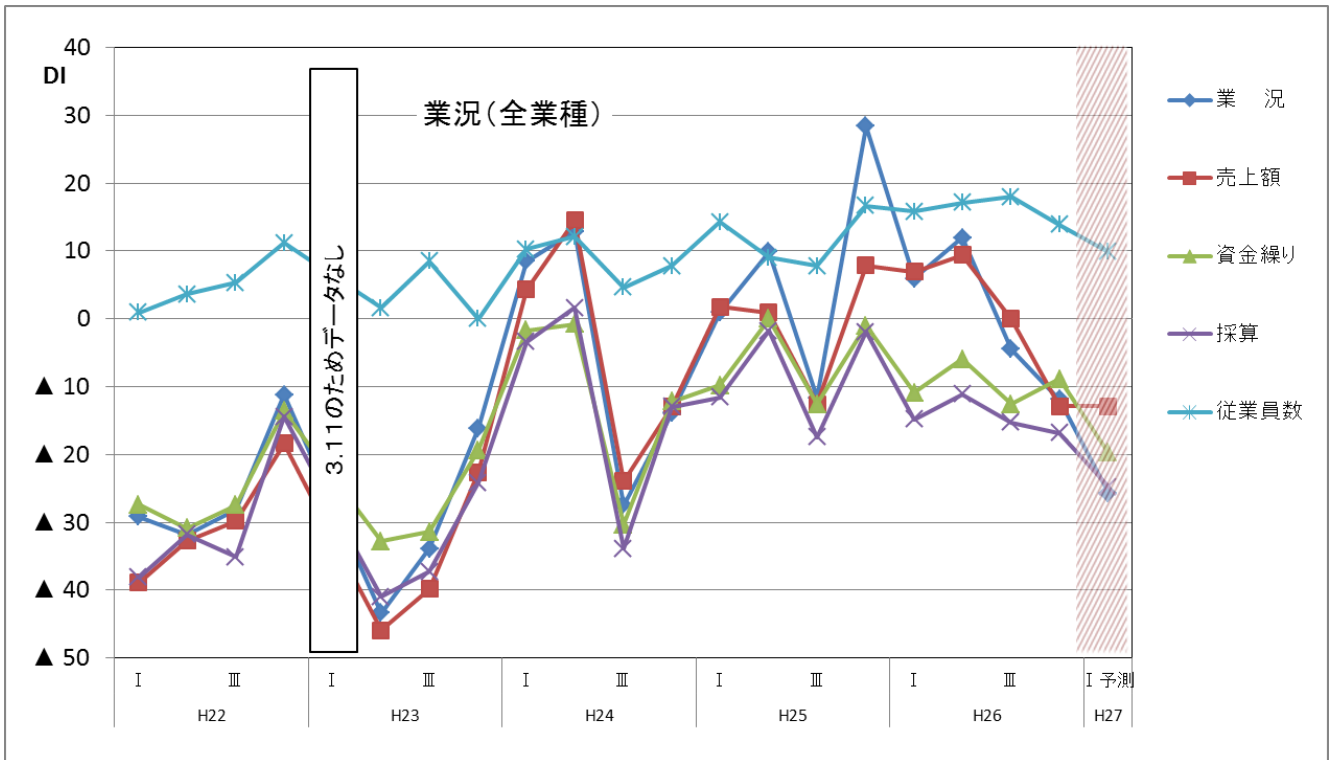
- ・業況判断 DI は±0（前期比+8.0 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲12.5 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は▲4.2（前期比+3.8 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲8.3 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は±0（前期比+4.0 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲4.2 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲4.2（前期比+11.8 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲8.3 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+16.7（前期比▲3.3 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+20.8 と不足感は拡大する見通しです。

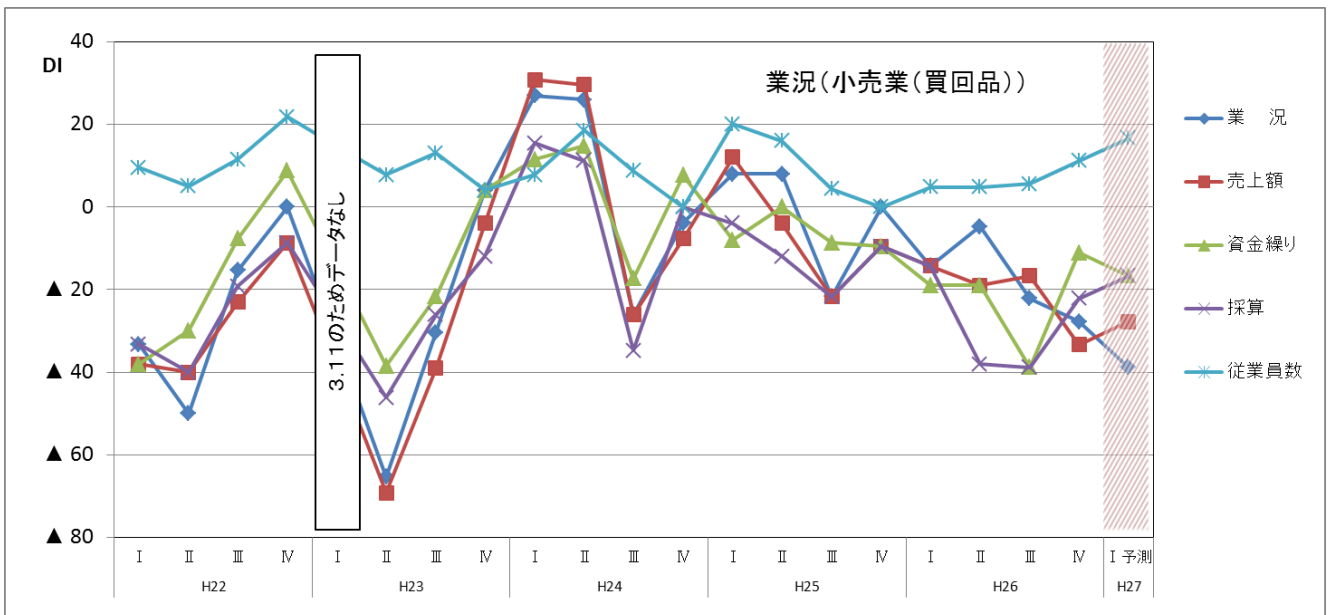
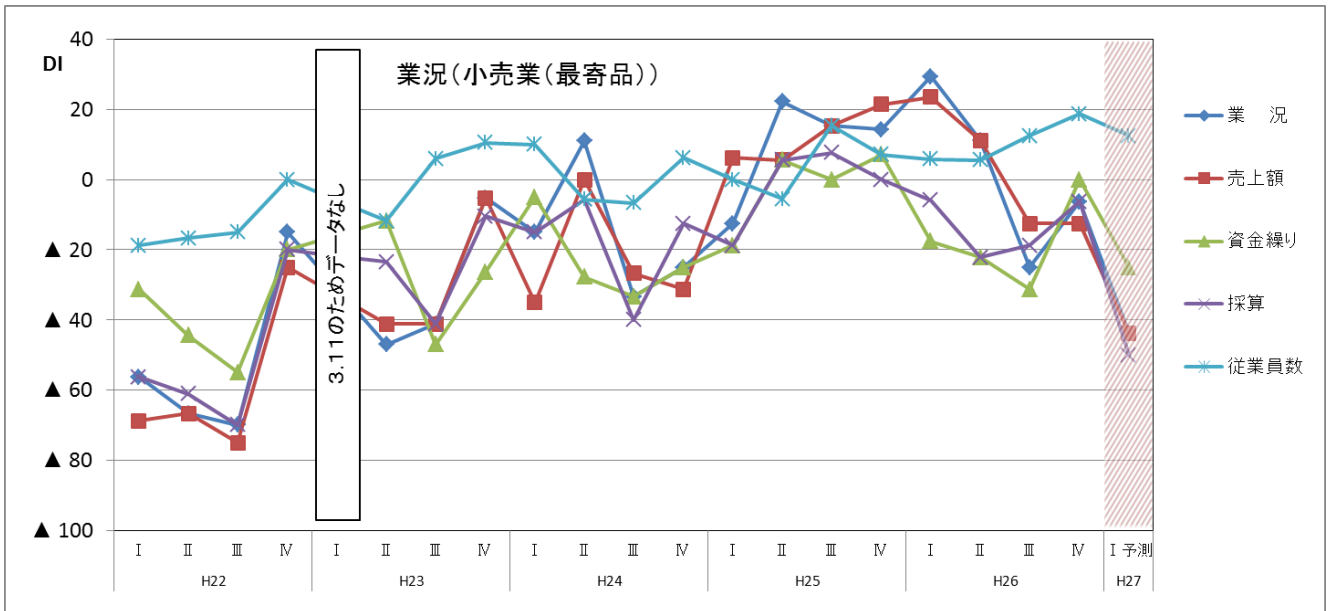
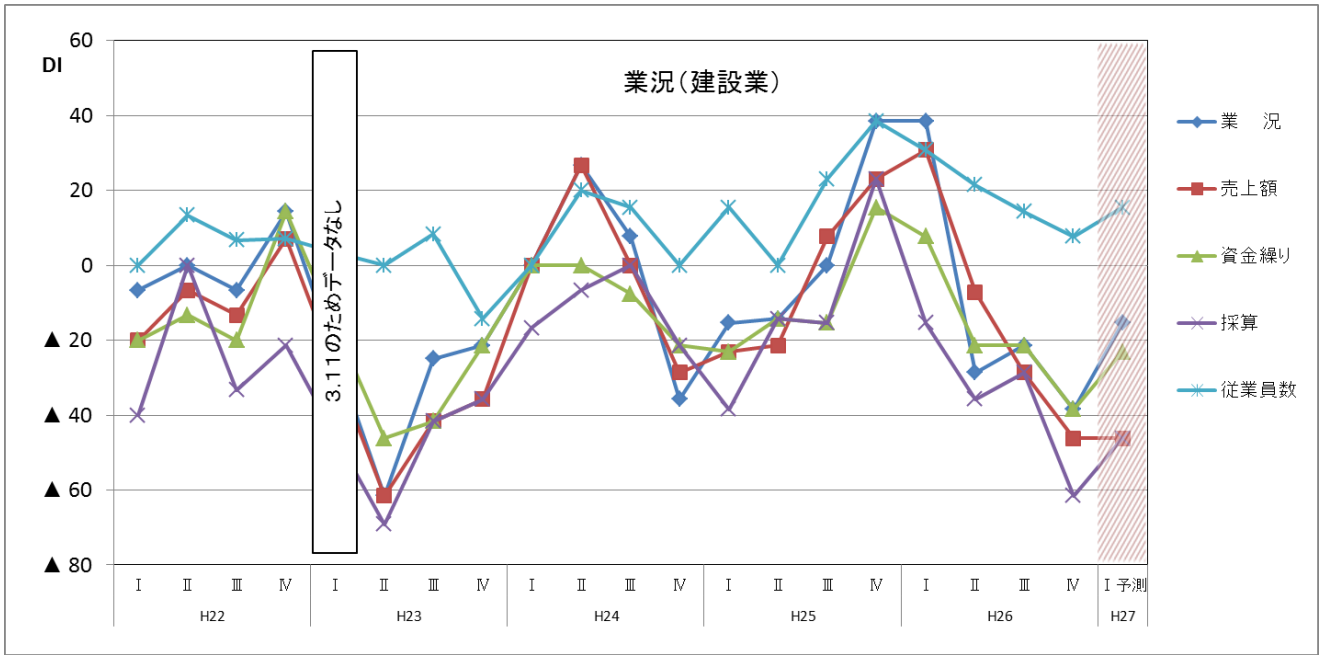


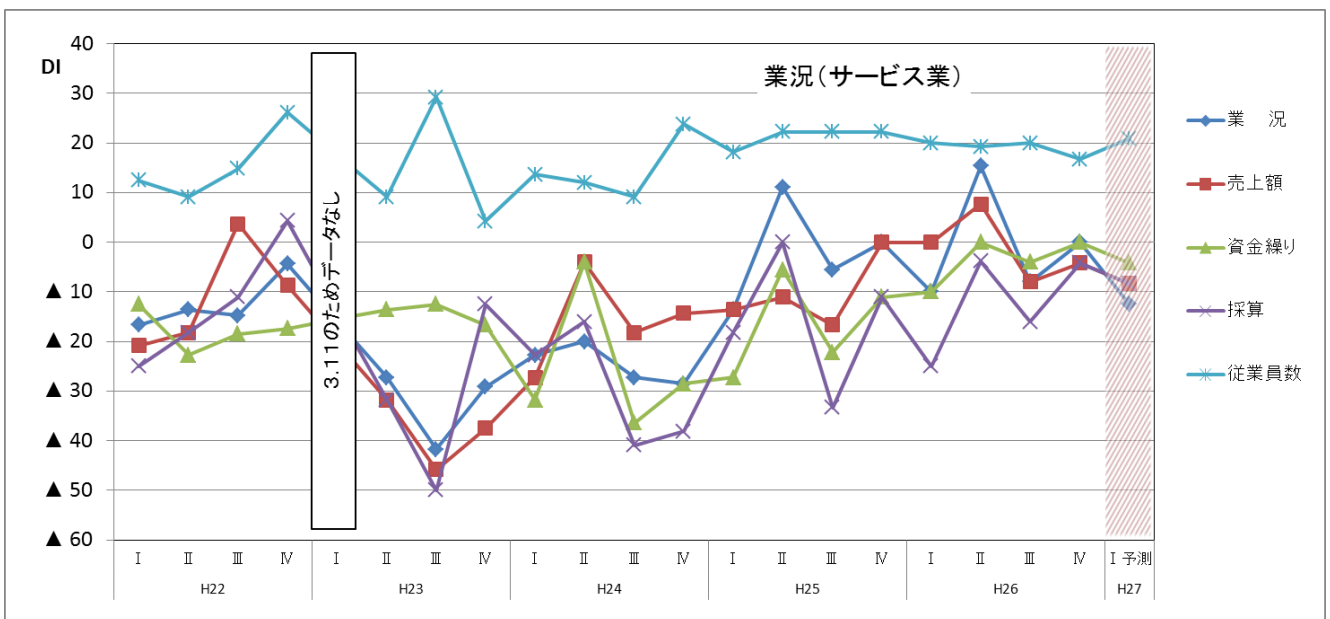
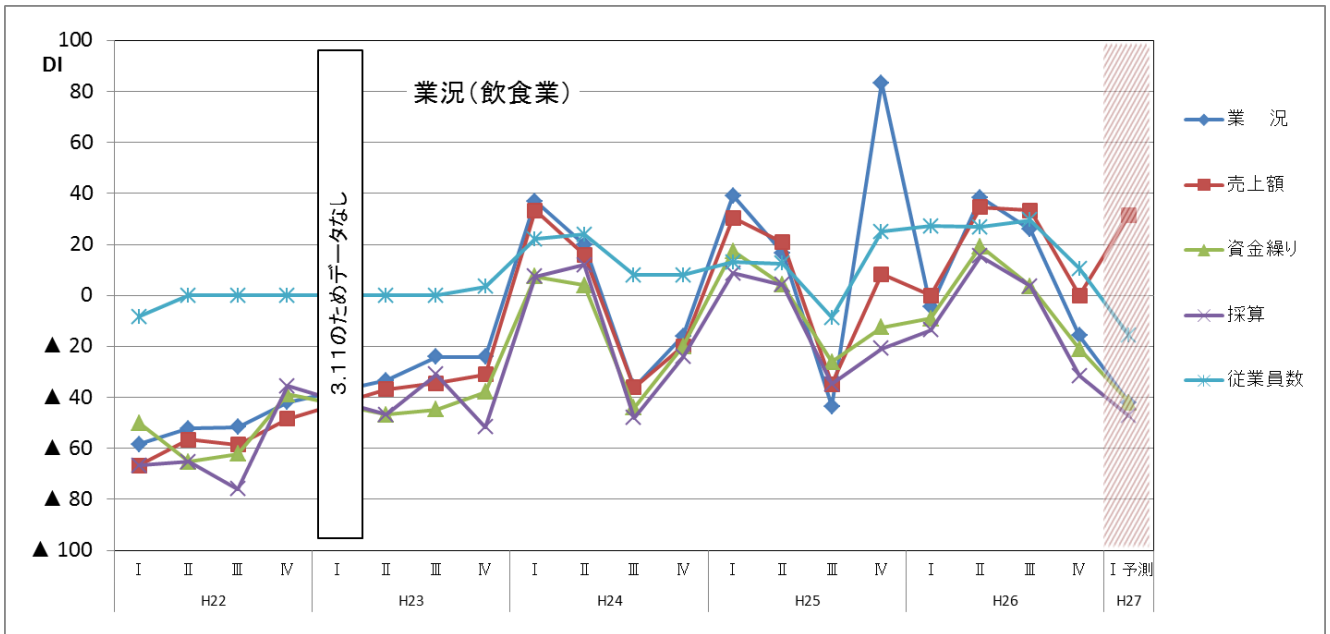
- 設備投資の動向 設備投資件はOA機器、車両運搬具、建物各2件と機械設備1件です。
- 経営上の問題点



《資料》 5年分の推移







設備投資

全業種	H22				H23				H24				H25				H26				H27
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	4	7	6	4	-	8	4	4	5	7	4	3	3	2	4	7	14	15	8	6	2
機械設備	2	4	1	1	-	3	1	6	3	4	2	4	3	3	4	4	3	8	8	7	4
車輛運搬具	1	3	6	1	-	3	4	3	5	10	3	3	1	4	3	4	11	6	6	6	6
建物	1	1	4	3	-	3	5	4	7	5	4	2	2	3	5	2	4	5	5	6	5
その他	0	1	2	1	-	3	3	0	0	1	2	1	1	3	2	1	1	3	2	0	1

製造業	H22				H23				H24				H25				H26				H27
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	1	1	2	1	-	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	2	4	4	2	1	1
機械設備	1	0	1	0	-	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2
車輛運搬具	0	0	0	0	-	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1
建物	0	1	1	0	-	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
その他	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

建設業	H22				H23				H24				H25				H26				H27
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	0	1	1	1	-	1	1	3	0	2	0	0	0	0	0	2	2	3	0	0	0
機械設備	1	0	0	0	-	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具	1	1	0	0	-	0	1	1	2	1	1	0	0	1	0	0	3	1	1	2	2
建物	0	0	0	0	-	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0

小売業 (最寄品)	H22				H23				H24				H25				H26				H27
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	1	1	0	1	-	0	0	0	1	0	0	0	1	1	2	3	2	2	1	2	0
機械設備	0	1	0	1	-	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	2	2	2	1
車輛運搬具	0	0	2	0	-	1	2	0	1	2	1	0	1	1	0	1	2	1	0	0	0
建物	0	0	1	0	-	0	2	2	2	1	2	0	0	0	2	0	0	1	2	2	1
その他	0	0	0	0	-	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0

小売業 (買回品)	H22				H23				H24				H25				H26				H27
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	1	2	0	0	-	1	1	1	0	1	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1	0
機械設備	0	0	0	0	-	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具	0	1	2	0	-	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0
建物	1	0	0	0	-	1	1	0	1	2	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	-	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

飲食業	H22				H23				H24				H25				H26				H27
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	1	1	0	1	-	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	2
機械設備	0	3	0	0	-	2	0	2	1	1	1	3	3	1	2	2	1	5	4	4	2
車輛運搬具	0	0	1	1	-	0	0	0	1	3	0	0	0	1	2	1	0	2	2	2	2
建物	0	0	2	3	-	2	1	1	1	0	0	1	1	3	2	0	1	2	2	2	1
その他	0	0	1	1	-	2	2	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	2	1	1	0

サービス業	H22				H23				H24				H25				H26				H27
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	0	1	3	0	-	3	1	0	4	2	2	1	1	0	0	0	4	3	3	3	0
機械設備	0	0	0	0	-	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0
車輛運搬具	0	1	1	0	-	1	0	0	1	2	0	2	0	1	1	1	3	1	2	2	0
建物	0	0	0	0	-	0	1	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1
その他	0	1	1	0	-	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1

以上